

感染症週報

小笠原での流行状況

第36週（8月31日 から 9月6日まで）



父島 感染性胃腸炎、インフルエンザ、手足口病の報告がありました。

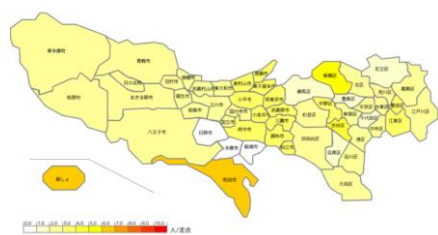
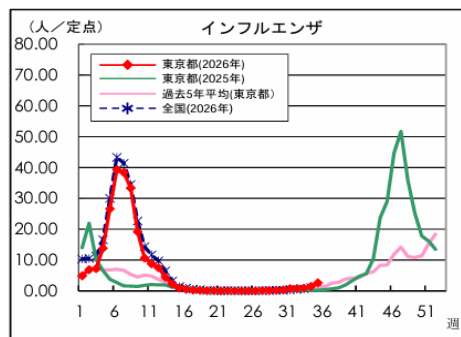
母島 感染性胃腸炎の報告がありました。

東京都全体での流行状況

第35週（8月24日～8月30日）

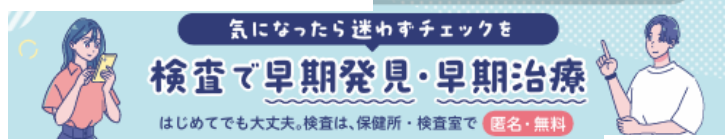
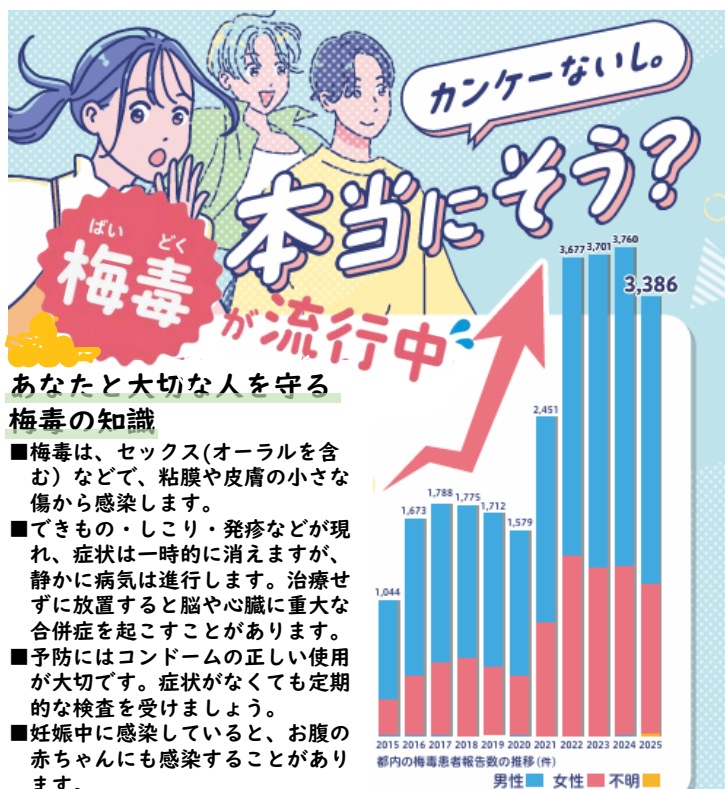
【今週の注目される
定点把握対象疾患】

- インフルエンザの定点当たり報告数は2.65で、先週より増加しています。



東京都感染症情報センターHPより

※ 5例以上発生時に実数報告としています



詳しくは「東京都感染症ナビ」へ
<https://www.hokeniryo1.metro.tokyo.lg.jp/seikansensho/>



梅毒の血液検査には大きく分けて2種類あります。

2つの検査の結果を組み合わせで診断や治療効果の判定を行います。感染初期は抗体量が少なく、正しい結果を得られない場合があります。感染の機会から1ヵ月以上あけて検査を受けるようにしましょう。

検査法	検出しているもの	検査目的	注意点
STS法（RPR等）	梅毒の菌によって破壊された組織から流出する脂質を調べる	治療効果や現在の活動性を判定	梅毒以外の病気でも陽性に出ることがある
TP法（TPHA等）	梅毒の菌そのものを検出する	過去を含めた感染の有無の確認	感染初期には反応が出にくい、治療が完了し治った後も陽性となることがある



習慣にしよう！

感染予防の基本は手洗い

東京都島しょ保健所小笠原出張所